

【主催】

創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業・東北大学制御拠点

コムギ無細胞系を基盤とした 膜蛋白質合成・抗体作成と HTS薬剤探索技術の開発

日時 平成26年 3月20日(木) 16時～**会場** 東北大学 薬学研究科大講堂**演者** 愛媛大学・プロテオサイエンスセンター
教授 澤崎達也**要旨**

GPCRなどのヒト膜蛋白質に対する特異性の高い抗体の作成技術は、膜蛋白質の局在解析や抗体医薬などの開発に利用できるため、社会的ニーズの高い研究テーマである。これまで愛媛大学・プロテオサイエンスセンターが開発してきた、人工膜リポソーム添加コムギ無細胞蛋白質合成技術は、構造認識抗体構築に必須なヒト膜蛋白質の抗原合成に適していることが分かってきた。最新の膜蛋白質抗原作成技術と構造認識抗体の選抜技術、その実施例を紹介します。

また近年、創薬等プラットフォームプロジェクトなどによるアカデミア創薬を促進する機運が高まり、大学レベルで数千種類の化合物を用いたハイスループットスクリーニング（HTS）が可能な時代となった。しかし、個別解析とは異なりHTS特有のノウハウを必要とする場合が多く、特にHTSに適したアッセイ系の構築技術は報告例も少ないのが現状である。我々は、これまでにコムギ無細胞系を基盤にHTSに向けた様々なアッセイ系の構築を行ってきた。それらの問題点なども含め、HTSアッセイ系構築の方法論についても紹介します。

問合せ先>>> 東北大学大学院薬学研究科分子細胞生化学分野 教授 青木
TEL : 022--795-6860 mail : jaoki@m.tohoku.ac.jp

創薬等支援技術基盤プラットフォーム事業・東北大学制御拠点 事務局
TEL : 022-717-7809 mail : pford@med.tohoku.ac.jp
URL : <http://www.pford.med.tohoku.ac.jp/>